

2017年8月31日

和風モダンを演出する藍染ドアを使用した トイレブース藍「ラベンダーTA40-I」 9月1日より発売

三和シャッター工業株式会社（本社：東京都板橋区／社長：高山盟司）は、本年2月に徳島すぎに藍染を施したドアを組み込んだトイレブースを徳島県へ寄贈しました。この度、この商品をトイレブース藍「ラベンダーTA40-I」として全国向けに9月1日より発売いたします。

トイレブース藍「ラベンダーTA40-I」は徳島県の伝統産業である藍染を木材に施す技術を持つ大利木材株式会社（本社：徳島県徳島市）との共同開発で生まれ、表面には徳島すぎに藍染を施したドアを使用しています。徳島すぎの美しい木目と深みのある藍色は和風かつモダンな雰囲気演出します。アルミエッジ部分は藍染近似色の焼付塗装としているため、ドア表面の藍色と統一することができます。

徳島県は伝統産業である藍の生産振興と利用拡大を推進するため「藍とくしま」ロゴマークを作成し「徳島の藍」として国内外に発信しています。この度のトイレブース藍「ラベンダーTA40-I」の発売により徳島県の伝統産業である「藍」と県産材の新たな活用方法を知ってもらい、「藍」の利用拡大と徳島県が推進する「木づかい運動」の一助になればと考えています。三和シャッター工業は今後も地域活性化に繋がる商品開発により、お客様に安全・安心・快適を提供してまいります。



「藍とくしま」ロゴマーク



「藍」の利用拡大と徳島県が推進する「木づかい運動」の一助になればと考えています。三和シャッター工業は今後も地域活性化に繋がる商品開発により、お客様に安全・安心・快適を提供してまいります。

徳島県への寄贈について

徳島県は、豊かな森林を守り次世代に伝えるために、県産材の利用をより一層推進する「木づかい運動」に取り組んでいます。県産材の新たな活用方法を知ってもらい、県産材の積極的な利用に繋げていきたいという思いから、2017年2月、徳島すぎに藍染を施した扉を組み込んだトイレブースが、徳島県庁内に実現しました。

これは、三和シャッター工業から徳島県へ寄贈したもので、徳島県庁舎1階西側の男女各トイレに設置され、多くの来庁者に使用されています。



◆商品名 トイレブース藍「ラベンダーTA40-I」

◆発売時期 2017年9月1日

◆特長

①藍染を施した徳島すぎならではの風合い

徳島すぎが持つ素朴な風合いに、徳島県の伝統産業である藍染を施すことにより和風かつモダンな雰囲気演出します。木材に藍の色は難しいとされていましたが、大和木材株式会社(本社:徳島県徳島市)独自の藍染を木材に施す技術により実現しました。ドアのアルミエッジ部分は藍染近似色の焼付塗装としているためドア表面の藍色と統一することができます。

②高い耐水性・耐久性を実現

ドア表面にはウレタンクリア塗装を施しているため、藍染が色落ちすることはありません。また、スライドボルト(施錠装置)には傷防止プレートが取り付けられているので、スライドボルトの施解錠によるドア表面への傷を防ぎます。

傷防止プレート



◆仕様

表面材 : 藍染杉板

芯材 : LVL(単板積層材)

エッジ : アルミ押出型材(藍染近似色焼付塗装)

単位:mm

設計範囲

		規格寸法	製作範囲
ドア幅(DW)	トイレ	600	—
	SK		300~600
ドア高さ(DH)		1800	1800~1980
ドア厚(Dt)		40	

◆参考価格(下記仕様)*

価格 : 428,000円

(取付工事費、搬入費、諸経費、消費税は含まれておりません)

〈仕様〉

ブースサイズ : F1000×D1500×TH2000

(ドアサイズ : DW600×DH1800 内開き)

ドア表面材 : 藍染杉板

パネル表面材 : 高圧メラミン化粧板

ドアエッジ : アルミ押出型材(藍染近似色焼付塗装)

パネルエッジ : アルミ押出型材(シルバー)

※掲載写真仕様ではなく上記仕様における参考価格です。

◆販売目標

初年度（1年間）：1億円

※上記に記載されている情報は、発表日現在のものです。

予告無く仕様、価格など変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。